



## 7月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定! セ・リーグは大松尚逸選手（東京ヤクルトスワローズ） パ・リーグはアマダー選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）

スカパー! は、セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」の7月度受賞選手に選ばれた大松尚逸選手（東京ヤクルトスワローズ）とアマダー選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の表彰式を本日8月9日（水）に行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから1名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金30万円をお贈りします。

8月9日（水）、7月度の受賞選手に、セ・リーグは大松尚逸選手（東京ヤクルトスワローズ）、パ・リーグはアマダー選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）が発表されました。同日、表彰式を各試合会場で行い、両選手へトロフィーと賞金の30万円を贈呈しました。また、大松尚逸選手（東京ヤクルトスワローズ）の表彰式にはスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香さんが登場し、プレゼンターを務めました。

さらに、本年はファームで鍛練を積む選手を表彰する「ファーム月間 MVP」に協賛しております。毎月、イースタンリーグ、ウェスタンリーグから最優秀選手が選出され、「スカパー! ファーム月間 MVP」として表彰されます。7月度の受賞選手発表は明日8月10日（木）に行われます。



【7月度「スカパー! サヨナラ賞」授賞式の様子】

### 《受賞選手コメント》

大松尚逸選手（東京ヤクルトスワローズ）	アマダー選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）
<p>この度はこのような素晴らしい賞を頂き大変光栄に感じております。10点差のゲームから中盤みんなのブレない気持ちで追いついて、その気持ちを最後バットにのせてホームランに出来たので、忘れられない1打となりました。今シーズン、ヤクルトで3人目の受賞ということでそれだけチームとして勢いのある、いい勝ち方をしているのでこのまま乗っていきたいと思います。ファンの方々、いつも熱い声援本当にありがとうございます。これからのチームの勝利のために精一杯頑張ります、よろしくお願いたします。</p>	<p>この賞を知らなかったのですので驚いています。受賞は自分の野球人生において重要な意味を持っていますし、なによりチームに貢献できた結果だと思うので嬉しいです。直近1カ月、コーチと一生懸命やってきた結果がようやく出て、個人的に調子があがってきたことを感じています。チームがチャンピオンになることが一番だと思うので、チームの勝利に貢献できるように1試合1試合頑張ります。ファンの方には球場へたくさん観に来てもらっていますし、テレビでも多くの方に応援してもらっています。今、非常にチャンスがありますので引き続き力強い声援をお願いします。秋には一緒に喜びを分かち合いたいと思います。</p>

## ■受賞プレー概要

### セントラル・リーグ 大松尚逸選手（東京ヤクルトスワローズ） 初受賞

大松選手は、7月26日（水）明治神宮野球場で行われた対中日ドラゴンズ15回戦、10対10で迎えた10回裏一死走者無しの場合で打席に立ち、右中間へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合、東京ヤクルトは6回までに中日打線に10点の大量リードを許す展開となりました。一方、打線は、相手投手の好投に6回まで4安打無得点に抑えられる厳しい展開となりますが、7回に中村選手の2点本塁打でチームに勢いをつけると、続く8回にはバレンティン選手の2点本塁打を含む8安打8得点の猛攻で同点に迫り試合を振り出しに戻します。試合はそのまま延長戦に入り、10回表を石山投手が中日打線を3人で完璧に抑えると、その裏、一死走者なしの場合に、代打として大松選手が打席に立ち、初球を右中間スタンドへ運び、シーズン2度目の代打サヨナラ本塁打を放ちました。シーズン2本の代打サヨナラ本塁打は史上4人目で、10点差からの逆転勝利はセ・リーグでは66年ぶりとなるプロ野球タイ記録となりました。

### パシフィック・リーグ アマダー選手（東北楽天ゴールデンイーグルス） 初受賞

アマダー選手は、7月23日（日）Koboパーク宮城で行われた対オリックス・バファローズ13回戦、2対2で迎えた9回裏に先頭打者として打席に立ち、右中間へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合は4回にオリックスが2点を先制。東北楽天は7回まで3安打無得点に抑え込まれていましたが、8回裏に島内選手の本塁打で同点に迫りました。9回表は久保投手が打者3人を完全に抑えると、その裏、先頭打者のアマダー選手は1ボール2ストライクからの5球目を右中間スタンドへ打ち返し、チームを今季3度目のサヨナラ勝利に導くと共に、楽天球団創設初となる勝ち越しを30の大台に乗せました。前日の試合でも3打席連続本塁打を放ったアマダー選手の本塁打により、首位を走るチームは3連勝、久保投手は3年ぶりの勝利投手となりました。アマダー選手の本塁打は来日2年目で初めて。

## «スカパー！プロ野球 PR アンバサダー倉持明日香さんコメント»

### 【大松選手（東京ヤクルトスワローズ）の受賞に対するコメント】

ヤクルトは、今シーズン3回目となるサヨナラ賞の受賞で代打の選手層の厚さや勝負強さを物語っていて、プロ野球なかなか見られない10点差をひっくり返す劇的な試合展開、劇的なサヨナラホームランでした。球場にいる方はもちろん、スカパー！でご覧になった方もまさに「最後の一球まで目が離せない試合」とはこのような試合のことなんだと思いました。

### 【アマダー選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の受賞に対するコメント】

外国人選手が多く活躍する楽天イーグルスの中でも、夏に向けてどんどん調子を上げてきたアマダー選手はチーム好調の要因の一つだと思います。「空振りでも怖い」と感じてしまうような豪快なスイングにファンの期待は非常に高まりますし、その一振りで試合を決めてくれました。8月はこの選手が選ばれるか楽しみです！

## ■月間「スカパー！サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

## ■「スカパー！ファーム月間 MVP」について（公式サイト：<http://npb.jp/award/2017/farm.html>）

2005年度より制定された「ファーム月間 MVP」にスカパー！は2017年シーズン、協賛しております。プロ野球12球団の2軍が、日々、切磋琢磨するイースタンリーグ、ウェスタンリーグ。昨年「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を受賞した鈴木誠也選手も2014年6月度の「ファーム月間 MVP」を受賞しており、多くの若い選手たちがファームで鍛錬に励んでいます。日本野球機構（NPB）では、毎月、両リーグの最優秀選手を選出し表彰しております。今シーズンは「スカパー！ファーム月間 MVP」として毎月、各球場において表彰式を行い、受賞選手へ賞金5万円を進呈いたします。

リリース情報は、こちらのサイトにも掲載されております。「ヨムミル! ONLINE」<https://yomumiru.skyperfectv.co.jp>